

質問

「観光資源をエリアごとに整備・開発する」町の役割は



角谷 勉

「各地域・各エリアの観光振興策」の周知を図れ

問 「町民は自分の地域の観光振興策に高い関心を持っている、前の観光振興計画を踏襲するとしている、各地域に対しての考え方はどのよう

答 踏襲するのは、観光客のための観光地づくりではなく、住民のための魅力あるまちづくり」という点であり、観光資源をエリアごとに整備・開発



「前観光振興計画にはエリア別、地域別に方向性や具体策が細かく明記されている。なぜ、新観光振興計画には明記されていないのか」という質問に「前観光振興計画を踏襲しつつという表現で現わしている」と回答している。

答 踏襲するのは地域の特色や特徴についてであり質問を取り違えて回答した。お詫びし訂正する。

問 「行政、観光協会、事業者、一般市民の役割を明確にして、観光のまちづくりを推進する」と明記されている。各地域についての方向性や振興案が周知されなければ各役割は理解されない。「観光資源をエリアごとに整備・開発する」という項目で町の役割が二重丸になっているが、町は何をするのか」

答 手元に資料がないので後で報告する。

湯沢高原の投資計画、収支計画の公表はいつか

問 「湯沢高原の再整備に5年で約7億円、10年で10億以上の投資計画だが、事業計画はできているのか」という質問に「事業計画を立てなければ予算は組めない。予算が通ったら、細部を検討し提示する」と回答されたが事業計画・収支計画の公表はいつか。

答 少し時間がかかるが

資料を整理し適当な時期に公表する。

問 町民が関心を持っているのは、5年間の収支計画による累積赤字や借地料、施設利用料の年次ごとの推移であり、投資額の回収状況である。

答 6月12日に提示する。

万年橋の簡易式トイレを水洗に

問 「万年橋の簡易式トイレは利用人数も多く、不衛生であり観光立町として恥ずかしい、簡易式トイレはお客様に受け入れられない」という質問に「自然を楽しむ場合に問題となるのはトイレであり、人が落ちる場所にならないように取り組む」と回答されたが。

答 夏場だけの万年橋は簡易式トイレで対応せざるを得ない。衛生面は十分対処する。

問 トイレを整備する姿勢こそ観光立町の基本と考える。その姿勢こそが観光の活性化に通ずると考える。積極的な取り組みを要望する。

答 トイレの重要性は理解している。近くの町有地の有効利用と共に検討していく。

劣化が激しい北テニスコートの改修を早急に

問 「北テニスコートは劣化が激しく、プレーに危険が生ずる状態である。町のホームページには各種大会や合宿に最適」と書かれているが町の姿勢が問われる。」という質問に「ホームページを確認してないが、現場と合わせて確認し、お客様に迷惑がからないようにする」と回答されたが、ホームページは従来と同じ、テニスコートの劣化はさらに激しくなっている。

答 見積もりをとり検討したが、予算の都合もある。今後も多角的に検討を続けるが、当面は正確な情報を提供した上で貸出し方法を検討し対処する。